

地域の三法人がタッグを組んだ 『NPO法人KUKULU（ククル）』

社会福祉法人 博愛会（大分県）

住所 〒 870-0868
大分市大字野田 759 番地 1

TEL 097-586-6121

URL <http://hakuai-oita.com/>

経営理念 「人の喜ぶ顔をみて喜びなさい」
「やさしさ日本一の社会福祉法人」

事業内容及び定員 第一博愛寮（80名）施設入所支援・生活介護等
第二博愛寮（80名）施設入所支援・生活介護等
福祉農場 コロニー久住（70名）施設入所支援・生活介護等
パルクラブ（36名）就労継続支援多機能型
キッチン花亭（40名）就労継続支援多機能型
住吉浜リゾートパーク（35名）就労継続支援多機能型
博愛会地域総合支援センター（69名）
就労継続支援多機能型・宿泊型自立訓練、就業・生活支援センター
久住高原南山荘（60名）養護老人ホーム

収入
(法人全体)
平成28年度決算

① 社会福祉事業	2,035,267,160 円
② 公益事業	46,746,232 円
③ 収益事業	51,609,396 円

職員数
(法人全体)

180名（非常勤含む）

当面する
経営課題

・職員採用と人材育成

社会福祉法人博愛会 ～他法人との連携による町づくり

- 社会福祉法人博愛会は、同じ地域で活動している社会福祉法人豊和会、NPO法人湧楽感との協働で「一人になっても安心して暮らせる町づくり」をめざす取り組みを進めています。
- この取り組みは、それぞれの法人がもつカラーや既存事業にとらわれずに活動できるように新しく立ち上げた“特定非営利活動法人KUKURU”として進めているものです。
- 今回、社会福祉法人博愛会が、他法人と協力してつくりあげた特定非営利活動法人KUKURUとして行っている実践を紹介します。

地域滞在型移動サービス + おもてなし

= 住民の喜び



ククル
NPO法人 KUKURU



竹田市 久住町

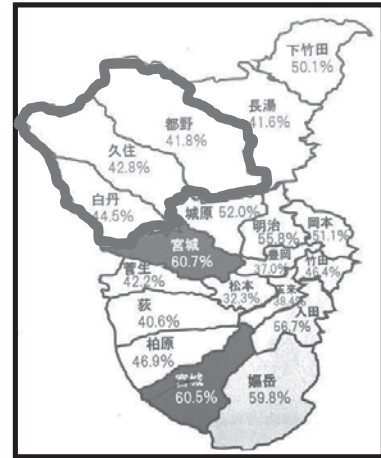
■ 竹田市久住町は3つのエリアからなる。

- 久住地区 (1, 437名)
- 白丹地区 (881名)
- 都野地区 (1, 657名)

合 計 3, 975名 (H29.4 現在)

■ 主な産業：農業・畜産・観光。

■ 歴 史：久住地区は、加藤清正公が江戸への参勤交代に備えて、肥後往還に設けた宿場町として栄えた。
都野地区は、古代から朽網郷の中心地として栄えた。



白丹温泉 (ふれあいの湯)



くじゅう花公園



宮処野神社 (神保会)

地域貢献事業をきっかけとして、プロジェクトが始動

社会福祉法の改正に伴い、「地域における公益的な活動」の実施について責務規定が示されました。

久住の2つの社会福祉法人は、これを、**地域貢献する絶好のチャンス**と捉えました。

そして、平成28年11月、各施設が単独ではなく協働して、町の抱える課題（ニーズ）に応えるべく、両施設の主要メンバーが集い、話し合いのテーブルにつきました。



社会福祉法人 博愛会



社会福祉法人 豊和会

町が抱える課題から、町のニーズを探る

高齢社会を迎え、過疎化の一途を辿る久住地域は、車を持たない一人暮らしの高齢者を中心に、多くの交通弱者と呼ばれる人々が生活している。

要因は様々で、

- ・加齢や障害により、体が不自由。
- ・高齢を理由に免許証を返納した。
- ・日中独居で移動手段を持たない。
- ・移動支援が得られても、趣味の活動等は家族に遠慮してしまうなどなど…。

バスは、路線が主要な県道のみ。運行本数が1日1往復の地区もある。バス停が自宅から遠い方が殆ど。タクシーは、経済的な理由から日常的に使用することにためらいがある。

民生委員が、見守りの対象としている、一人暮らしの高齢者数

■久住地域	86名
■白丹地域	57名
■都野地域	73名
(合計)	216名

- 外出する頻度が減少し、引きこもりがちで孤独な生活



- 人と人のつながりの希薄化



- 産業の衰退、まちの衰退、地域コミュニティの崩壊……か？

地域貢献に向けたプロジェクトのテーマ設定

【1】久住地域では、買い物や通院など、移動や外出をするのに大変な困難さを感じている高齢者が多数おられる…。

👉：久住のまちに、便利で気軽に利用できる、移動サービス事業を展開しよう！

【2】移動や外出が困難な方の支援に加えて、外出したくなる目的地や、移動しやすい環境づくりが必要ではないか…。

👉：久住/白丹、都野の各エリアに、おもてなしの場となる拠点を創ろう！

キーワードは、“移動サービス”と“おもてなし”

プロジェクトチームのメンバー構成

【プロジェクトチーム】

1. 社会福祉法人 ^{はくあいかい} 博愛会
2. 社会福祉法人 ^{ほうわかい} 豊和会
3. NPO法人 ^{わくらくかん} 湧楽感

久住にある2つの社会福祉法人に加え、移動サービスは町づくりそのものという視点から、久住で“おせっかいな町づくり活動”を行うNPO法人湧楽感を入れた3団体で、プロジェクトチームを構成。

協力機関として、竹田市社会福祉協議会 久住支所のサポートを得て、地域の状況把握に努めることとした。

社会福祉法人 博愛会

理 念：人の喜ぶ顔を見て喜びなさい
事業所：大分市・竹田市・杵築市（支援対象者約500人）
事 業：レストラン事業
「大分県立美術館カフェ・シャリテ」
「健康レストラン久住屋」
ホテル事業
「住吉浜リゾートパーク」
給食・お弁当事業
「キッチン花亭」

★入所施設での生活介護や自立支援、就労支援、相談支援など障害のある方の総合的な支援をワンストップで行っています。

★障害者雇用を積極的に増やし続けており、就労継続支援A型で働く従業員さんは、90名を超えています。

「やさしさ日本一の社会福祉法人」を目指しています。

社会福祉法人 豊和会

理 念：笑顔の花束—あなたの笑顔は、私たちの笑顔

施 設：特別養護老人ホーム 久住荘

久住デイサービスセンター

介護保険サービスセンター久住

★30年以上の永きにわたり、久住の人たちに愛されながら、共に歩んできました。

★久住の地に密着し、この地の方々から心を寄せて頂けるように、「笑顔の花束」をモットーに日々がんばっています。

NPO法人 湧楽感

橋渡し役 = 湧楽感（久住おせっかい隊）



困っている人



相談にのってくれる人

プロジェクトの実施主体 ☞ 法人格の取得へ

● プロジェクトの実施主体をどこにするか？

☞：3つの法人の中から実施主体を一つ選択するのではなく、新たな法人を設立する。

- ・ 特定の施設のカラーを出さず、純粋に地域貢献を目指す実施主体であるというメッセージを発信する。
- ・ 社会的信用を得て、人的ネットワークを拡大する。

☞：活動が、営利目的ではなく、多くの住民に参画してもらうことが不可欠なことから、特定非営利活動法人格を取得することとする。



NPO法人設立総会の様子



NPO法人KUKULUの誕生

● 名称：特定非営利法人 KUKULU

● 設立年月：平成29年7月

● 目的：この法人は、久住地域に生活する交通手段の無い住民に対し、買い物や医療機関への定期通院など移動サービス事業を実施し、サービスや支援が可能な法人・団体等と連携しながら、住民の様々なニーズに応える活動を行う。

又、住民同士が顔を合わせ、つながりを深める事のできる拠点づくりを行い、「一人になっても安心して暮らせる町づくり」を実現する事を目的とする。

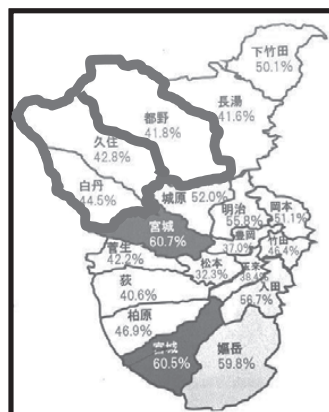
● メンバー：社会福祉法人 博愛会、社会福祉法人 豊和会、NPO法人 湧楽感

実際の移動サービスの内容（エリアごとに特色を）

地域滞在型移動サービスは、地域の特性に合わせて、久住・白丹エリアと都野エリアで、違う方式のサービスを展開する。

- ・久住白丹エリア — 公共機関が多い。長時間滞在可能な施設がない。
- ・都野エリア — 長時間滞在可能な施設がある。

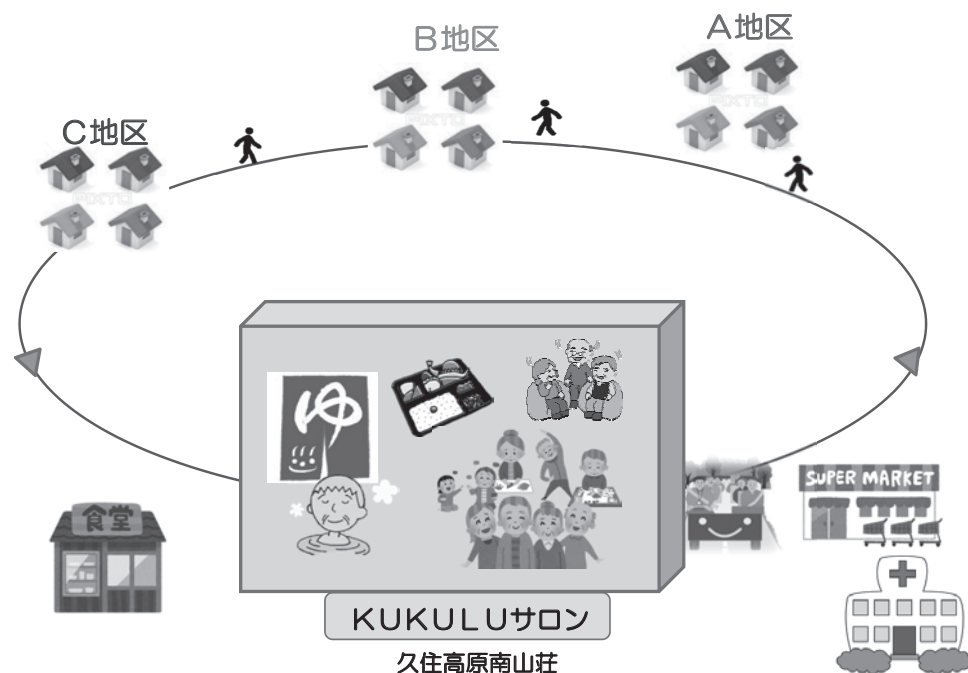
今後、各方式におけるメリットやデメリットを検証しながら、よりよいサービスを目指す。



	停留場所 (拠点)	移送方式	滞在場所	広め方
都野エリア	久住高原 南山荘	周遊方式	一極集中型	地区役員さん などを通じて 案内
久住・白丹 エリア	久住加藤医院	ピストン方式	広域分散型	サービス提供 者からのクチ コミ

都野エリア

■周遊方式・一極集中型



都野エリア





地域滞在型移動サービスのご案内
2017年7月スタート!



無料の送迎車両運行

都野地域のみなさんで
通院や買い物など、外出にお困りの方の、“出かけた”を応援します!

1. 利用できる方

都野地域にお住まいで、車の運転免許証を持たない等の移動が困難な方。
※但し、車の乗り降り介護の必要がない方のみとなります。

2. 運行曜日/時間

運行は、自宅 ⇄ 拠点(久住高原山荘)

- ・北部Aコース } 隔週 火曜日
- ・Bコース }
- ・南部コース } 毎週 木曜日

・午前8時30分～午後4時30分
(実活動時間は10:00～15:00です)

北部Aコース→三島/坂田/佐藤/高野/七尾山/小塚/戸田
北部Bコース→松崎/七尾/上七尾/有氏/市原崎/吉川
南部コース→坂田/坂本/山崎/西ノ原/林山/神崎/高立/若野/山崎/坂本

3. 時間の過ごし方

帰りの時間まで、自由行動です。
★例えば、通院・買物・郵便局・美容院・外食・散歩・友人に会うなど。
★拠点施設では、温泉・食事・趣味教室・イベント参加・休憩・雑談など。

＜ご利用時の注意事項＞
・乗り合い形式のため、お乗りの時間が多少前後します。
・利用条件に当てはまらない方は、登録をお断りすることがあります。
・1名あたりの定員(6名)があり、先着順のため、予約をお断りさせていただく場合がございます。

ご利用の流れ

登録
サービスの利用をご希望される方の情報を、下記担当者まで連絡下さい。担当者が直接、希望者の所へご説明に伺い、登録手続きを行います。

予約
利用前日16時までに電話予約を行う。
★電話受付は平日の9:00～16:00。

運行実施

8:30～ 送迎車が拠点(久住高原山荘)を出発します。

8:30～9:30 送迎を希望する方の各家を回りながら、拠点へ向かいます。

10:00～15:00 帰りの時間まで、自由行動です。様々な時間の過ごし方を、ご提案していきます。

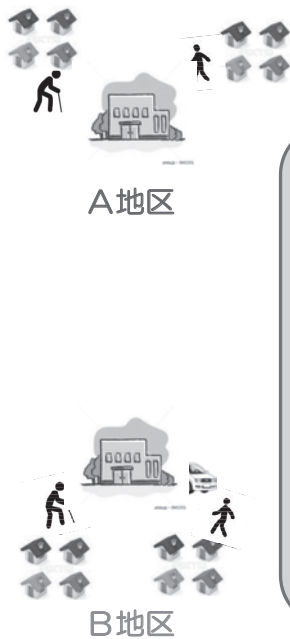
15:30～ 送迎車が拠点を出発し、各家へお送りします。

お気軽にお電話下さい。

KUKULU 竹田市久住町 大字有氏896-14
社会福祉法人博愛会
コローニクス久住内(志水)
☎0974-77-2344

久住・白丹エリア

■ピストン方式・広域分散型



停留所「くくるノ駅」

などなど

KUKULUおもてなし広場

久住・白丹エリア (KUKULU おもてなし広場)

【社会福祉法人豊和会】

久住・白丹地区の移動サービスを担当します。

久住の町が、おもてなし広場になるように、NPO法人湧楽感とがんばっています。



【NPO法人 湧楽感】

移動サービスの利用者に、便利で快適な時間を過ごしてもらえよう、町づくりに取り組んでいます。毎週、仲間が集い、“おもてなし広場”について話し合いを重ねています。



久住の未来へ向けて、一緒にまちづくりに 取り組む仲間を大募集します

■ 地域滞在型移動サービスが、7月から始まりました！
これにより、今まで移動手段がなく外出困難だった方が、毎週火曜日、無料送迎バスを利用して町に来られます。

■ サービスを利用する方が、町に滞在している間、楽しく快適に過ごせるように、魅力ある町づくりに取り組んでいける仲間を大募集しています！

■ ワイワイ楽しみながら、一緒に町づくりをしませんか



地域滞在型移動サービス イメージ図 (NPO法人KUKULU)

NPO法人 湧楽感 でまちづくり 会員募集のご案内

★ 夢のあるまちづくりに関わりたい
★ 仲間と楽しく活動してみたい
そんな皆さんをお待ちしています！！

- ① 賛助会員（個人） 1,000円 / 月（年額）
- ② 賛助会員（個人店舗） 3,000円 / 月（年額）
- ③ 賛助会員（法人） 10,000円 / 月（年額）

★ 毎週金曜日の17時30分からは1分間限定定例会。毎月副会長様のご挨拶ののちのびら月報会を行っています。お気軽にご参加ください。お時間のゆるする間でも全くOKです。

NPO法人 湧楽感 事務局 ☎ 070-2382-0910
竹田市久住町大字久住 6208 郵便局 <http://www.kukuluku.com>

移動サービスを利用する方へ向けて、久住のまちマップを作成しています。

会員に登録して頂いた方は、随時マップに登録させていただきます。下記にメッセージをお寄せください。



活動の趣旨に賛同し、賛助会員への申し込みと、マップへの登録を希望します。平成29年 月 日

店舗名：(個人・個人店舗・法人)

ひと言 (マップに載せるサービス内容やPRポイントなどをお書き下さい)

久住のまちづくりに頑張ります。
波保から一番近いです。

町づくりの仲間募集のチラシ (NPO法人湧楽感)

KUKULU おもてなし広場 を演出する仲間 (久住・白丹エリア)

【公共機関】



九州アルプス商工会



久住公民館



竹田市役所 久住支所

住民が安心、安全に暮らすために、きめ細かい行政サービスを行います。

久住支所には美術館、久住公民館には図書館もあり、芸術文化情報を発信します。

九州アルプス商工会は、買い物客へのサービス支援を行います。

KUKULU おもてなし広場 を演出する仲間 (久住・白丹エリア)

【医療機関】

【福祉機関】



久住加藤医院



久住荘

- 地元で唯一の診療所。おもてなし広場の停留所でもある久住加藤医院。
- 特別養護老人ホーム久住荘は、地元根差した活動で地域貢献を行います。
- 全国初の取組みとして厚生労働省から表彰を受けた暮らしのサポートセンターりんどう。高齢者にとってなくてはならない支援センターです。



暮らしのサポートセンターりんどう

KUKULU おもてなし広場 を演出する仲間 (久住・白丹エリア)

【生活と暮らし】

【金融機関】



ショッピングセンター
あだち



えみ美容室



大分県信用組合 久住支店



児玉石油



ほていの湯



岡薬店



志賀金物店



今後の課題と展望

1. 課題

- ① 限りある資源を如何に有効活用するか？
人・物・金の3つの視点から、継続性のある仕組みづくり。
- ② 地域住民を如何に巻き込むか？
サービス利用者、サービス提供者、ボランティアなど、あらゆる方面から地域住民に参加してもらうための仕掛けづくり。

2. 展望

- ・ 今後、地方における“移動手段と時間の過ごし方”のモデルとして発展していく可能性がある。
- ・ 移動サービスとおもてなしを通して、地域住民がお互いに感謝し合える関係を構築できる。

私たち“KUKULU”の目指す未来図を、シンボルマークで表現してみました。



久住の「K」をモチーフに、人と人とのつながりや、絆をサポートする活動を通して、地域が一つに結ばれていく姿をイメージしています。

